

第6回 世界デフバドミントン選手権

－ 日本代表選出について －

JBAD 選考委員会

代表選考基準（再掲）

日本代表選手選考基準について

2023世界デフバドミントン選手権の日本代表選手選考会において、
以下の選考基準により選考委員会にて決定する

- ① 選考会での各種目（MS/WS/MD/WD/XD）1位
- ② 強化委員会による推薦選手（メダル獲得が期待できる選手）
2022年度の強化合宿およびトライアウト合宿の様様、
各種大会（国際大会・国内大会）での実績（大会で活躍が期待される選手）などあらゆる面を
考慮して強化委員会にて決定する
- ③ 上記①において、該当者が重複または辞退した場合は、②の強化委員会推薦を
増員する

補足基準・注意事項

- ① (一財) 全日本ろうあ連盟の会員である者
- ② (一社) 日本デフバドミントン協会の会員である者
- ③ (公財) 日本バドミントン協会公認審判員の有資者 (18歳以上) **※資格取得推奨**
- ④ 日本代表選手 (内定を含む) は、当協会が定める規程及び誓約事項を遵守するものとする。
- ⑤ 下記の項目に該当する場合は、日本代表選手 (内定を含む) を取消すことがある。
 - － 心身の健康に関わる問題、ドーピング防止活動に関わる問題等が生じた場合
 - － 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
 - － 当協会が定める規程及び誓約事項を遵守しない場合

世界ランキング (男子)

Athlete (選手名)	2022 アジア太平洋 (Pattaya Chonburi)			2022 デフリンピック (Caxias do Sul)			2019 世界選手権 (Taipei City)			Total	Ranking		
	男子単	男子複	混合複	男子単	男子複	混合複	男子単	男子複	混合複		男子単	男子複	混合複
沼倉 昌明	0	40	20	25	70	20	0	60	30	265	41位 (25p)	2位 (170p)	9位 (70p)
永石 泰寛	60	0	60	25	40	0	15	0	8	208	13位 (100p)	30位 (40p)	10位 (68p)
伊東 勇哉	0	40	20	25	40	40	15	0	0	180	30位 (40p)	15位 (80p)	12位 (60p)
柿内 康平	0	0	0	50	0	20	60	30	0	160	12位 (110p)	36位 (30p)	30位 (20p)
藤本 智仁	0	0	0	0	0	0	15	0	5	20	49位 (15p)	—	58位 (5p)
太田 歩 (代表辞退)	0	0	0	0	70	0	15	60	30	175	49位 (15p)	8位 (130p)	20位 (30p)

世界ランキング (女子)

Athlete (選手名)	2022 アジア太平洋 (Pattaya Chonburi)			2022 デフリンピック (Caxias do Sul)			2019 世界選手権 (Taipei City)			Total	Ranking		
	女子単	女子複	混合複	女子単	女子複	混合複	女子単	女子複	混合複		女子単	女子複	混合複
矢ヶ部 紋可	0	60	20	50	70	20	5	60	0	285	21位 (55p)	5位 (190p)	14位 (40p)
矢ヶ部 真衣	0	0	0	150	70	40	5	0	0	265	7位 (155p)	16位 (70p)	14位 (40p)
片山 結愛	90	60	20	0	0	0	0	0	0	170	13位 (90p)	18位 (60p)	29位 (20p)
鎌田 真衣	30	0	60	0	0	0	8	60	0	158	27位 (38p)	18位 (60p)	10位 (60p)
神谷 綾音	0	0	0	0	0	0	15	0	5	20	41位 (15p)	—	61位 (5p)
長原 茉奈美 (代表引退)	0	0	0	50	40	0	60	60	30	240	10位 (110p)	7位 (100p)	20位 (30p)
沼倉 千紘 (活動休止中)	0	0	0	0	40	20	30	60	30	180	29位 (30p)	7位 (100p)	12位 (50p)

JBADランキング (男子)

	2022									2019									Ranking		
	日本選手権			全国大会			日本ランサー			日本選手権			全国大会			日本ランサー					
	単	複	混	単	複	混	単	複	混	単	複	混	単	複	混	単	複	混	単	複	混
沼倉 昌明	0	1000	1078	0	0	0	0	606	500	202	500	500	100	100	100	150	300	300	10位 (452p)	1位 (2506p)	1位 (2478p)
永石 泰寛	1000	1000	800	0	0	0	800	1011	915	500	250	350	0	0	0	400	150	250	1位 (2700p)	2位 (2411p)	2位 (2315p)
伊東 勇哉	800	400	700	0	0	0	500	606	200	350	500	250	0	0	0	100	250	0	2位 (1750p)	3位 (1756p)	4位 (1150p)
柿内 康平	769	0	0	0	0	0	0	500	0	400	350	245	0	0	0	300	563	150	3位 (1469p)	6位 (1413p)	8位 (395p)
馬場 大地	400	0	0	200	200	0	622	1011	0	25	0	0	100	0	0	100	223	0	4位 (1447p)	4位 (1434p)	－ (0p)
木村 匠	400	400	0	200	200	0	353	200	300	25	400	200	100	50	0	15	150	0	6位 (1093p)	7位 (1000p)	5位 (500p)
柴田 悠希	400	700	0	200	200	0	200	310	0	25	200	0	15	15	0	100	0	0	7位 (940p)	5位 (1425p)	－ (0p)
藤本 智仁	500	700	0	0	0	0	200	310	0	268	200	0	0	0	0	403	100	0	5位 (1371p)	8位 (1310p)	－ (0p)
太田 歩	0	0	0	0	0	0	0	500	600	282	400	400	100	100	100	155	300	545	8位 (537p)	9位 (1300p)	3位 (1645p)

JBADランキング (女子)

	2022									2019									Ranking		
	日本選手権			全国大会			日本ランサー			日本選手権			全国大会			日本ランサー					
	単	複	混	単	複	混	単	複	混	単	複	混	単	複	混	単	複	混	単	複	混
矢ヶ部 紋可	896	800	1078	0	0	0	0	830	500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4位 (896p)	2位 (1630p)	2位 (1578p)
矢ヶ部 真衣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	－ (0p)	－ (0p)	－ (0p)
鎌田 真衣	0	1000	800	0	0	0	0	830	915	764	350	245	0	0	0	0	0	0	6位 (764p)	1位 (2180p)	1位 (1960p)
片山 結愛	1000	1000	700	0	0	0	800	600	200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1位 (1800p)	3位 (1600p)	5位 (900p)
神谷 綾音	0	0	0	0	0	0	500	600	300	430	350	250	0	0	0	150	300	150	3位 (1080p)	4位 (1250p)	6位 (700p)
前田 萌伽	700	800	0	0	0	0	658	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2位 (1358p)	9位 (800p)	－ (0p)
佐藤 美羽	500	0	0	0	0	0	300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5位 (800p)	－ (0p)	－ (0p)
長原 茉奈美	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200	500	400	100	100	100	400	400	545	7位 (700p)	5位 (1000p)	4位 (1045p)
沼倉 千紘	0	0	0	0	0	0	0	0	600	0	500	500	100	100	100	300	400	300	10位 (400p)	5位 (1000p)	3位 (1500p)

日本代表内定選手発表

出場枠について

日本の出場枠の上限設定はなし。

過去の国際大会の派遣人数を参考に

- ・ 世界選手権にてメダルが期待される選手
- ・ 世界選手権での団体戦の上位シードを獲得できるように世界ランキングのポイントをより多く持つ選手
- ・ 2025東京デフリンピックに向けて、世界ランキングのポイントをより獲得することができる選手

上記3点を世界選手権の選考基準とし、

男女5名ずつ選出する想定で選考

選考手順について

(1) 当該委員会において、推薦基準の優先順位は下記の通りとする

- ① 日本ろう者バドミントン選手権大会の結果**
- ② 世界ランキング及び、国際大会の実績**
- ③ 団体戦を想定した人選**
- ④ JBAD（日本）ランキング**
- ⑤ 強化合宿及び、トライアウト合宿の模様**

(2) 代表候補選手に選考対象であることを知らせ、参加意思の確認をする

(3) 当該委員会により日本代表内定選手を決定する

(4) 理事会にて承認を得た上で、派遣内定として該当選手に通知する

男子（6名）

- ・ 沼倉 昌明（埼玉県）
- ・ 永石 泰寛（佐賀県）
- ・ 伊東 勇哉（東京都）
- ・ 柿内 康平（鹿児島県）
- ・ 吉田 倫基（福岡県）
- ・ 森本 悠生（北海道）

【補欠】 藤本 智仁（福島県）

女子（4名）

- ・ 矢ヶ部 紋可（福岡県）
- ・ 鎌田 真衣（福岡県）
- ・ 片山 結愛（香川県）
- ・ 矢ヶ部 真衣（福岡県）

※赤枠の選手はユース対象（ユース大会にもエントリー予定）

※本選考について異議がある場合は、2月6日（月）までにJBAD事務局まで電子メールにて異議を申し立てることができます。
異議につきましては選考委員会にて審議いたします。 JBAD事務局：info_jbad_2002@jbad.or.jp

選出理由

内定選手名	選考会 成績 (日本選手権大会)	選出理由
沼倉 昌明	男子複 1 位 混合複 1 位	男子複・混合複ともに優勝したため、選考基準①に基づき代表内定に決定
永石 泰寛	男子単 1 位 男子複 1 位	男子単・男子複ともに優勝したため、選考基準①に基づき代表内定に決定
伊東 勇哉	男子単 2 位 混合複 3 位	選考基準②に基づき、世界ランキングでの取得ポイント日本人3位および、第24回夏季デフリンピックにて男子複・混合複ともに5位と好成績を収めた実績を評価したことで、代表内定に決定
柿内 康平	男子単 3 位	選考基準②に基づき、世界ランキングでの取得ポイント日本人4位および、第24回夏季デフリンピックにて団体戦2位にシングルスで貢献、個人戦でも2019世界選手権で男子単5位と好成績を収めた実績を評価したことで、代表内定に決定
吉田 倫基	男子複 2 位	伊東選手・柿内選手がシングルスメインでの選考となったため、団体戦でのバランスを考慮し、選考基準②に基づき本選考会で男子複2位の結果を残した吉田選手を推薦。優れたパフォーマンスや安定感があり、代表内定に決定
森本 悠生 (ユース対象)	男子単 5 位	北海道中学校バドミントン大会でシングルス5位の結果を残しており、また北海道代表選手として第22回全日本中学生バドミントン選手権大会にも出場し活躍している。 本選考会では、馬場選手（シード2位）、藤本選手（シード4位）とのシングルス試合で見応えある試合内容でした。それにより、選考基準②に基づき代表に決定
藤本 智仁 (補欠)	男子単 4 位 男子複 3 位	世界ランキングでの取得ポイント日本人5位。2022日本ランキングサーキット大会より試合内容がよく、開化の兆しを見せた。まだ21歳と若く国際大会の経験をさせ、更なる開花を期待したい。 それにより、選考基準②に基づき代表に決定

内定選手名	選考会 成績 (日本選手権大会)	選出理由
矢ヶ部 紋可	混合複 1 位	混合複が優勝したため、選考基準①に基づき代表内定に決定
鎌田 真衣	女子複 1 位	女子複が優勝したため、選考基準①に基づき代表内定に決定
片山 結愛 (ユース対象)	女子単 1 位 女子複 1 位	女子単と女子複ともに優勝したため、選考基準①に基づき代表内定に決定
矢ヶ部 真衣 (ユース対象)	不参加 (学業専念のため)	選考基準②に基づき、世界ランキングでの取得ポイント日本人2位および、第24回夏季デフリンピックにて団体戦2位にシングルスで貢献、個人戦でも女子単・女子複ともに4位、混合複で5位と好成績を収めた実績を評価したことで、代表内定に決定

※ 5 枠目は該当する選手がいなかったため、【選出なし】としました。